



- 給排気筒トップは上方及び両側に気流を阻止する障害物がないこと
- 雪の多い地方では、最高積雪面より50cm以上離れる場所に、給排気筒を取り付けてください。
- 図では可燃物までの離隔距離を示していますが、保守点検や性能維持のため、不燃物などの場合も図の離隔距離としてください(※1は除く)
(※1)60cm以上の寸法は、不燃材を使用する場合は30cm以上とする。

仕様	
型式の呼び	FF-1601TS (業務用)
種類	ポット式、強制給排気形、強制対流形
点火方式	電気点火
使用燃料	灯油 (JIS 1号灯油)
油タンク容量	20L
燃料消費量	最大 18.5kW (1.8L/h)
	最小 6.07kW (0.59L/h)
エネルギー消費効率 (区分名)	86.0% (B)
暖房出力	最大 15.9kW (13,700kcal/h)
	最小 4.52kW (3,890kcal/h)
暖房の目安	温暖地 木造:40畳 (66m ²) コンクリート:56畳 (92m ²)
	寒冷地 木造:41畳 (67.5m ²) コンクリート:65畳 (107m ²)
定格消費電力 (50/60Hz)	点火時 113/120 W
	燃焼時 83/ 98 W
待機時消費電力	3/ 3 W
外形寸法 (置台含む)	高さ 1,600mm 幅 500mm 奥行 350mm
質量	60kg
電源電圧・周波数	100V 50/60Hz
電源ヒューズ	筒型20mm 5A
外板板厚	0.8mm
外板塗装色	マンセルNo. 2.5Y 8.5/1 (近似色)
給排気筒の型式の呼び	FWT-7M-6
給排気筒の呼び径	D49
給排気筒径	70mm
給排気筒壁貫通穴径	83~96mm (80mm既設の穴取付可能)
排気筒延長限界	3m3曲り
排気温度	260℃以下
安全装置	対震自動消火装置、停電安全装置、点火安全装置 過熱防止装置、燃焼制御装置
その他の装置	排気管抜け検知装置
付属部品	置台 (1)、置台固定金具 (2)、壁固定金具 (1)
	スポイト (1)、ワイヤーバンド大 (1)
	排気管エルボ (1)、排気管断熱カバー (1)
	ストッパーリング (1)、4×10タッピングねじ (2)
	4×25タッピングねじ (2)、取扱説明書 (保証書付) (1)
	工事説明書 (1)

・暖房の目安は、社団法人 日本ガス石油機器工業会の自主基準によります。
 ・給排気筒セット、背面カバーは別売
 ・燃料消費量、暖房出力、定格消費電力は、JIS S 2031に基づく値です。

品名				FF式石油暖房機		型式	FF-1601TS L
承認	検図	設計	尺度			図面番号	WW3-0255
			1:15			単位	mm